

アスファルト舗装勾配は 1/15~1/20 にて計画

— : 現況地盤面を示す
— : 整備後地盤（舗装）面を示す
○ : 整備後地盤高さを示す

—— 雨水排水設備

—— 開発申請範囲(3747.74㎡ ≒ 0.37ha)

—— 敷地境界線

☒ 雨水排水浸透槽

—— 雨水排水浸透トレンチ

○：整備後敷地高さ（工事対象を示す）
●：整備後＝既存敷地高さ（工事対象外を示す）

— : 現況地面を示す
— : 整備後地盤（舗装）面を示す
○ : 整備後地盤高を示す

敷地面積：開發許可申請敷地	3,747.74m ²
開發許可済敷地	3,732.17m ²
計	7,479.91m ²

「新社屋と既存建物の現社屋とH+E棟の扱いについて、各施設は事業・建物運用を行うために必要不可欠な機能を有しており、双方の建物は執務・施設運用を行うために密接な関係であるため、用途上不可分」として計画を行う。

※詳細実施設計・施行中時に建物規模等・外構計画が一部変更となる可能性有

担当	特記	工事名	図面名 土地利用計画図 / 排水、給水施設計画断面図 / 造成計画断面図	図面番号	区分
	管理番号		縮尺 (A3) 1/500	年月日	